THE WOMAN'S WEEKLY

第貳巻 第二十九號

每週金曜日發行

婦人週報

大正五年七月十四日發行

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

定價一部四錢五厘

郵送料五厘

本號目次

□休暇も亦課程……小橋三四子
□時事週評……
□入學試驗難……長井博士
□噂……
□一人一評—寺内瀧子……
□誤解されたるエレンケー女史……本間久雄
□盂蘭盆……幸田博士
□幼兒の群を見て復活した女……
□滿州夏信「女乞食」……臼井龜雄
□回復期の養生法……薄田斬雲
□子供用暑さ知らず……神谷信子
□今週の惣菜……櫻井ちか子
□電燈の取扱ひ……
□お伽譚「四人家來」……たか子
□小説「妻」……阪東みち乙
□短歌「花うらなひ」……安中花子
□時事……編輯室より……

婦人週報社

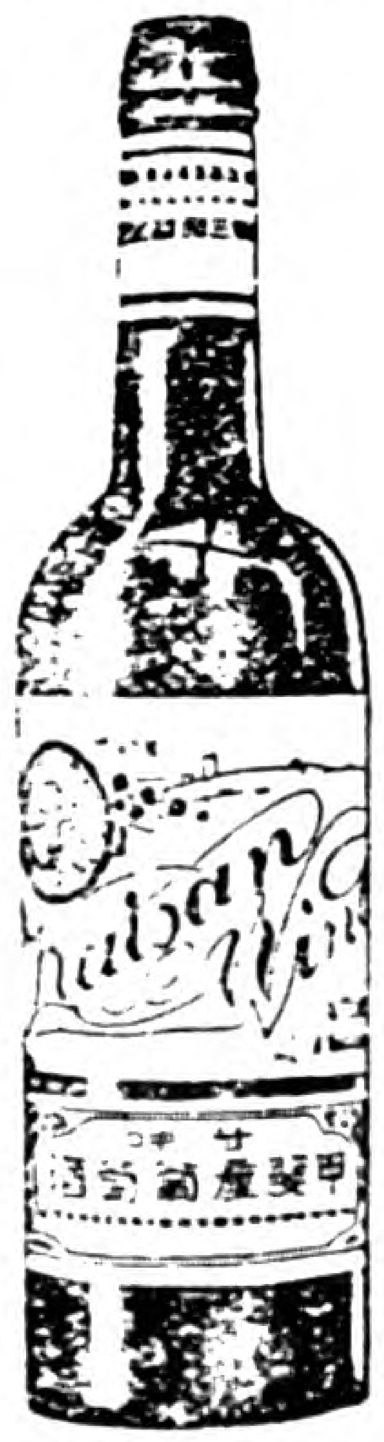
Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大黒天印甘味甲斐産葡萄酒

本品は純粋生葡萄酒にして品質優秀香味佳良薬用に適す。

大黒天印宮崎葡萄液

本品は赤白の二種ありて共に葡萄の果汁にして美味且滋養に富む毫も酒精分を含まざる故に飲て酔ふ事なく常に飲用せらるゝ時は血を増し肉を肥し衛生上無二の飲料なり。



宮内省御用達

發賣元

東京市日本橋區通旅籠町二番地

甲斐産商店 宮崎光太郎

電話浪花八七〇番 振替口座一九三七番

合名會社

飯嶋婦人洋服店

男女小兒服裁縫並に附屬品販賣

電話新橋二五一八番

東京市芝區南佐久間町一丁目一番地

麻の長襦袢

▲袖と裾とに涼しさうなドローンウォークをしてあります▲毎日洗濯をしても悪くなりません▲代價は五圓乃至七圓▲袖だけならば貳圓内外▲襟だけならば七十錢から壹圓貳拾錢位

黒繪の帯

絹繻子縮緬に二圓乃至三圓でお望みの繪を書きます

ピーナットバター

▲大罐六十錢
▲小罐卅五錢

婦人週報社
代理部取次
振替東京三一六一六〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

休暇も亦課程

□不休の勞役者は破綻を生ず

愈よ夏期休暇の時機になりました。或る一部の教育者間には、休暇を成るべく短縮して、五年の處は四年で終業させやうと主張し、また實行して居る人々もあるやうですが、中學以上で二ケ月位の休暇を取ることは、學生の爲めのみならず、教師の方々にとつて必要な事です。不休の勞役者は、身體を害うか事務の澁滯を來すか、何れにか破綻を來すことは疑を容れぬ處であります。たゞ休暇に對する考へを一變して、これを善用する方法が講ぜらるれば宜しいのです。

□休暇の意義

休暇は遊惰に日を送つてよかるべき筈では勿論ありませぬ、仕事を變へ、出來るならば土地を移して、同じく勤勉な日々を送る中にも、身體の休養を計る事を心掛くるのです。日本人の避暑地と稱する勝地を尋ねて見れば、いかなる偏鄙な土地をも料理屋、待合の巣窟にしなければ止まないのであります。此處に來る人々は都會に居るよりも衣服や化粧に苦心するか、然らざれば飽食と晝寢と談笑とに日を送る人々が多いのであります。日本の土地でありながら西洋の人々によつて開かれた輕井澤や二の岡には、一種の整然たる秩序が立つて居ります。家の建て方からして、自然の風致を害はぬやうに立木を垣とし、野の花を花園として仕つて居ります。朝一きり登山や運動を終れば、靜かに讀書、縫ひ物などに一定の時間を送り、また夕方の散歩に出かけます。

□最後の勝利者

殊にこれ等の避暑客は一村悉く一家のやうによく脈膊が通じて居るのです。俄か雨が降り出して來れば、通りがゝりの子供でもテニスコートの網を外して、最寄りの家に入れて行きます。共同の娯樂會にはしかつめらしき紳士や淑女が、山蔓や卯の花を取つて來て、幼げに食堂を飾り、彼方此方から椅子、テーブル、オルガンなどを狩り出しては、眞實に子供のやうになつて遊びます。かうして極めて樂しく、勤勉に、そして經濟に一と夏を過し、秋から元氣一倍して働らきに邁進します。日曜をも休暇をも惜しんで働らく人より見れば、微溫い感じを起すかも知れませんが、最後の勝利は倦ます撓ます永きを期して働らく人々の手に歸するのであります。

□女高師生徒の旅行團

近く女子高等師範の上級生が夏期休暇を利用して隊を組んで滿韓地方を初め、其の他の地方を旅行するさうですが、誠に有益な企てゝ、今後も年々經驗に鑑みては益々便宜の方法を講じて、この種の催しを長く續けらるゝやうに希望致します。旅行は休暇を善用するこの上ない方法ですが、これ迄の習慣として旅に出ると、平生の節儉家が忽ち大盡風を吹かして、茶代に宿泊料等に見えを張りたがるのであります。學生風の質素なる旅行者が道を啓いて、一般の人もこれに習はれ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たならば、浪費なくして見聞を廣めて來ることが出來ませう。旅の利益は其の當座よりも後々永く思ひ當るものです。

□精神を保護する道

處を移し、仕事を變へて休養を計ることは身體を養ふことで、同時に精神を保護する道であります。疲れた者の尖つた神經は周圍の人に非常な迷惑をかけ自らも知らず識らず罪を犯して行くものです。世に行はるゝ罪惡の過半は神經衰弱が生み出すと云つてもよいでせう。世の文明が進み生活が劇しくなればなる程、休養の時間を思ひ切つて取らなければ、常にいら〳〵として、私共の再び過ふことの出來ぬ人生を思はぬ方面に、磨り減らして終はねばなりませぬ。

時事週評

□日露協約成立　三日露都ペトログラードに於て、我が特命全權大使男爵本野一郎氏と露國外務大臣ザゾーノフ氏との間に調印せられたる日露協約は、第一條に於て露國より我が國に對し、軍事上、政治上に於て、我が國に敵對せんとするが如き政策を把持する第三國と協同連鎖を取らざる保障を與へ、我が國も亦露國に對して同様の保障を與へ、第二條に於ては極東に於ける領土權、即ち我國よりすれば、朝鮮臺灣は勿論、南滿州の租借地帶、露國に於ては西伯利樺太沿海州、及び北滿州に於ける租借地帶及び特殊利益即ち我が國に於ては青島の管理權、福建省不割讓條約及び日支交捗に依りて得たる東南蒙古に於ける我が優越權、露國に於ては北京會議及第二日露協商に於て確保せられたる利權、外蒙古に於ける優越權等これ等の領土權、特殊利益が、第三國の爲めに侵迫せらるゝに於ては、兩國は其の擁護防衛に關して協同の動作を執るべき事を約したものです。歐洲戰亂後青島に根據地を失ひたる獨國の活動に備へん爲めにこの兩強國の同盟は最も有力であつて、兩國の平和は、延いて東洋の福祉たるや疑なき處であります。

□不敬漢現はる　過る十日聖上陛下帝國大學卒業式に行幸の途、圖らずも警戒を破りて一不敬漢現はれ、畏くも御車に縋りて直訴を企てました。直ちに差押へ取調らべたる結果によれば精神病者であるさうです。其の爲めに內務大臣始め警視總監は進退伺ひを出したと申します。馬鹿と狂者程恐ろしいものはありません陛下を驚かせ奉りし大罪は申すに及ばす、折角平和な御代に光榮ある卒業式を喜ぶ人々を始め、大官達やその以下多數の人々にかく迄酷い迷惑をかけたのです。

□米墨形勢緩和　別項時事欄に記載の如く、一と度はカランザ氏の言を無禮なりとして憤りし米國は、今回其の回答の語調極めて穩和なるに心和らぎ、兩國間の形勢大いに緩和に赴いたとの事です神經衰弱のやうな過敏な外交界は、このやうにして幾多の民衆を騒がしたり沈めたりして行きます。國交の健全を計る前に、人が文明の餘弊に陷つて、神經の尖つて行くのを養生する事が大切でせう。

□馬鹿らしい訴訟沙汰　舊新聞記者中平文子は七月の中央公論に高島米峰氏が書ける一中平文子に引導を渡す」といふ一文を名譽毀損なりとして訴訟し五日兩人召喚の上文子に示談を勸告したるも遂に聞き入れざりしが、其の前月文子によりて書かれし同誌の中央新聞社長に關する記事は、同じく他人の名譽を毀損せるものからずやと、檢事の詰責を受けたさうです。反省を缺いた我の強い人間が、人の事斗り批判したがる傾向を、極度に現はしたものです。かやうな婦人が舊新聞記者であつた事は、稍もすれば婦人記者を不眞面目、浮薄なりと見んとする世人に對しての誤解を、一層甚だかしむるもので、遺憾の極みです。

□晝間延長案　英國議會では去る五月二十一日にデイライト、セーヴイヤ案と云ふ珍無類の議案が通過して、即日實施さるゝことになりました。それは英全國の時計を二時間宛進ませて、今迄より一日二時間宛餘計働かうと云ふので、之を一人としては何程のことは無いやうですが、單に倫敦人丈が一時間餘分に働いても一日に働く其力は實に七百二十五萬二千九百六十二時間、日にするど三十萬二千二百〇七日年にするど八百二十五年、實に莫大な數になります。之は私共に一種の教訓を與ふると同時に彼國民が最後の必勝を期して居る有樣を目に見るやうの心地がします。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

入學試驗難

不合格の青年に對する親の注意と其間の利用

理學博士 藥學博士 長井長義

口人世最初の打撃

大學に進まうとする有爲の青年達は、昨今高等學校の入學試驗といふ難關に差し掛つて居る所であります。競爭者が非常に多いので、從つて不合格者も年々多數に上り、本人はもとより其の家族迄が一方ならぬ苦心の種子となるのである。然し人世は順潮にのみ竿して行かれるものではない、或時は失望落膽の淵に沈み其處より勇を鼓して振ひ起たねば、遂に神にも人にも見離さるゝ哀れな敗殘者の群れに陷らねばならぬ事がある。入學試驗に不合格であつたといふ事は、若々しい青年の心に第一の打擊であるには違ひないが、此の機を利用して家人は其の青年に他で味ひ得られぬ訓練を與へて、將來の福祉の礎を作つてやる事が出來やうと思はれます。

口私の嘗めた經驗

私の家でも長男は高等學校から大學と一年の無駄も無く、すら〳〵と運びましたが、次男は三度目で、漸く高等學校に入學が出來ました。その次男は曉星中學に在學中、常に二三番を下らぬ良成績であつたのです。最初の試驗に不合格と聞いた時は、本人も落膽と迄は行かなくとも非常に失望したのであります。それで一高は志願者も多數故、地方の高等學校に行かうかといふ相談も受けたが、私は最初一高を企てたら、入れぬからと云うて地方に變へるのは斷じていけぬ、人間は兎角安きを求めたがるものであるが、凡そよい事は困難なくして達し得らるゝものでない、幸に此親は子に扶養して貰う必要もないのであるから何回繰り返してもよいから、初志を貫かなくてはいかぬ、その間には學校以外の生活に就て、いつか學ばなくてはならぬ大切な事を習ふ事が出來やうと申しました。

口一高を撰びし理由

何故に最初一高を撰んだかと申せば、東京と地方とは學問以外に善い感化を受ける場合が多いと申すはもとより、東京には彼れの親族が居ります。若い人が家庭を離れる事は、間違ひを生ずる機會が多い斗りでなく、人の生涯で親の膝下に居る間は極めて短かく、一定の年齡に達すれば、互に離れなければならず、また離れた方が善いのでありますが、その短かい親と共々の家庭生活を樂しまぬ事は人世の最大不幸である。若い間に家庭の樂しさ嬉しさを充分に感ずるやうにしてやりたいとの願望がありましたのです。それ故入學試驗で一年遲れても仕樣次第では決して損にはならぬ、生活に必要な種々の智識を大學卒業後學ぶと思へばよし、また學課も充分に勉强をすれば實力もつく事であるから、決して急がずに勉めよと戒めました。

口再度の失敗

然し其の間は何れの學校にも籍を持たぬ所謂浪人であつて、本人は一方ならぬ屈辱を感じて居り、家人もこの次こそは

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

どうかしてと心痛するのであります。次男は數學は最も得意であり、語學は自由でありましたが、漢文がどうも弱いと申すには、この親爺にも責任があつたのであります。これからの世には漢文などに能力を殺いでは居られぬ、それよりも大切な數學や語學を熱心にやれと勵ましたのでしたが、入學試驗に漢文があつて見れば、勉强させぬ譯にも行かぬので、その後は漢文の敎師に就かせて學ばせました。今度こそ自分ゟ人も大丈夫と思つて試驗を受けて見ると、またいけぬ、本人も大分弱るし、敎へた敎師達も餘り奇體だから、試驗官に尋ねて見やうなど云ひ出しました。然し私は二度が三度でも、堂々と出來る迄勉强せよ、假令四十歲で大學卒業しても構はぬから、落膽せずに續くるがよい、そしたらいつか入れる時機があらうと勵まして、また勉强にかゝらせました。

□入學後忽ち良成績に赴く

次の年私共が逗子に避暑して居りますと「入れた」といふ電報が參りました。續いて「然しそれは補缺である」といふ知らせがありました。早速上京して調らべて見ると、終りから二番目で入れたのでありました。然し入れさへすればよいと先づ一と安神して、やつと樂しい夏を過しました。秋から一高生となつた次男は孜々として勉强して居りましたが、最初の試驗に忽ち二番といふ好成績に上りました。そこで私は「それ見よ、入學試驗などは當てになるものではない、如何なる場合にも、失望せずに、實力を養ふに若くはない」と申しましたが、其の後いつも五六番を下らず、今夏高等學校を卒業致しました。

□親たる資格

私は先年來獨逸協會の校長をして、多くの愛兒達を預つて居るが、學生を諭旨退學しなければならぬやうな場合に、初めて親が驚いて學校に來る、その時には親爺を叱り付けてやるのである。「畢竟かうなる迄捨てゝ置くのはあなたが惡い、成績のよくない原因はどこにあるかを尋ねて、親は子供の爲めに凡てを犧牲にしても、その敎養を計らなければならない」と云つてやります。一度などは柔道は初段の免狀を持つて居るが、學校は六七年經つても卒業が出來ない、敎員會議の結果諭旨退學にしやうとすると、親が私の處に來て嘆願してどうか卒業丈けはさせてくれと賴む。たとへ校長であつても敎員會議の議決を飜す事は出來ないが、私がも一度皆に賴んで見る、その代りあなたも子供の嫌がる醫者を强ひずに子供本位にして自由な道を撰ばせたらよからうと申して、結局もう一度置いてやる事になると、其の子はこの處置を聞いて發奮し、親爺の云ふ通り醫者にもなりますと云つて、以後見違へる程の成績を現はした事があります。子の發達を計ると否とは、大に親の處置如何にある事でその意味で日本の親は親たる資格を持てる者が、極めて僅かであると思はれます。

噂

▲或る日電車に朝鮮絽の白いコートを着た方が乘つて居られる。思ひ切つた服裝とふと見ると目賀田男爵夫人です「▲白いものが涼しうでもあり、淸潔であつてもよいのに、この頃の人は夏でも紺地や黑のものを着る。私のはこの通り白絽で、少し汚れたらだん〳〵に染めて行くんです。裾にはミシン刺繡の胡蝶を二つ飛ばしてあります。みんな手作りですよ」と囁かれました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

誤解されたるエレンケー女史

我が國貞操問題の動搖と其の思想を與へたる泉源

本間久雄

□女史の自由離婚説

確かに、エレンケーは種々な方面から世間の人々に誤解されてゐます。そしてその誤解をうける最大の理由は、彼女の自由離婚の説が源泉になつてゐるやうであります。あの人の稱へる自由離婚説は戀愛と云ふことを高調して、その戀愛のない結婚生活は全く無意味の生活であるから、一度結婚したにしても戀愛がなくなれば夫れと同時に何時でも離婚してもかまはない、と言ふ説であつて、之れが甚だしく誤解の源になつてゐるらしく思はれます。つまりエレンケーの此の説の表面だけを見ますと、恣に男女が好きな時に共同生活を送り、また好きな時に夫れを破壞しても宜いと見える所から所謂本能滿足とか、放縱な肉慾生活を送つても宜いと言ふやうに誤解されたのでありませう。

しかし、ケーの言ふこの戀愛と言ふ言葉そのもの丶中には非常に理想的な意味が含まれてゐて、決して一時の氣紛れや好き勝手な感能生活の逐究などゝ言ふ意味は少しもなく、飽くまでも責任感の伴つた靈的愛で、所謂プラトニックラブの一面があります。從つてケーの言ふ戀愛と言ふ言葉を眞實に理解して居れば、ケーが何故にかくも大膽に戀愛中心の結婚生活を主張してゐるかと言ふことが當然解る譯であります。けれど此の點が多く不明であるために、餘程世間から誤解を招いてゐるらしく、相當の學者達でさへも之れを曲解してゐる人があるやうに思はれます。

□女史の本領

また、エレンケーと言ふて、唯單に戀愛論者であるかのやうに思つてゐる向きも世間にはあるやうに見えますが、ケーは決して單なる戀愛論者ではなく、ケーのケーたる所以の重大な部分は、寧ろ教育家、社會改革家乃至文明批評家たる點にあります。就中教育家としてのエレンケーは尤も多く現代に影響を與へて居るものでありまして、その名著『兒童の世紀』(この書は最近原田實君の譯で公になつてゐる。)は教育界に於てはルソーのエミールと比較されてゐる位ゐその價値を認められてゐます。この事實によつてもケーは決して單なる戀愛論者だけでないことが分るでありませう。

□慈母に接するの感あり

社會改革家乃至文明批評家としてのエレンケーも又頗る現代の歐洲に影響を與へてゐるものでありまして、ケーの思想の背景となつてゐるものは飽くまでも人間の向上進展を信ずる、尤も宜い意味の進化論的な人生肯定觀であります。從つてケー女史の思想は非常に明るく、光明に滿ちてゐます。如何なる暗黑をも、女史は光明に轉ずるやうな明るい樂天觀を持つてゐられます。ケーは斯う言ふ明るい樂

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

天觀の立脚地に立つて、和やかな眼で現代文明乃至現代生活を批判して、更らに來らんとする新らしき時代の爲めにその行くべき途を開くことにその最善の力を出して努力してゐる。此の意味で人としてケーは、實になつかしい人であつて、吾々がケーの著作を讀む每に、何時も親切な慈母に對するやうな親しい思ひのするのも、つまりその爲めでありませう。

□最近の女史の傾向

尤もエレンケーの斯う言ふ明るい思想は、一つはエレンケーの之れまで通つて來た徑路にもよるのであります。ケーの父母は教養あるよく物の分る人々であつて、ケーの幼ない時から彼女の教育と言ふことに就いて非常に注意を拂つたと言はれてゐます。ケー女史自らも、『男女ともに、その七歳までの教育がその男女の全生涯の人格を左右するものだ。』と言つてゐますが、確かにエレンケーの場合に於ては全くその通りであつたらしく考へられます。つまり、エレンケーは斯う言ふ教養ある父母のもとにあつて、幼ない時から非常に立派な教育をうけ、夫れが彼女の天禀を助長して早くから既に上に述べたやうに明るい人生觀の傾向を抱くやうになつてゐたので有ります。であるから、ケーの思想は、ケーとしては終始一貫してゐて、其處に進展はあつても轉換はありません。唯ケーの思想の現はれ方に就いて言へば、始めは主として戀愛道徳論を唱へ、婦人運動の先覺者として活動してゐましたが、最近はむしろその活動の範圍を廣めて文明批評家として專ら働いてゐます。しかし今も言つたやうに、その思想の系統は初めから始終一貫してゐます。兎に角、ケーは彼の英國のエドワード、カーペンターとか、佛蘭西のロマン、ローラン氏など、比較さるべき現代に於ける偉大なる思想家の一人であることは疑ひを入れない所であります。

六

(一人一評)

寺内瀧子

◎武人としては最高の名譽を忝うして元帥府に列し、政治家としては未來の總理大臣を以つて目される伯爵寺内正毅氏に連添ふ令夫人瀧子さんは、果して如何なる方であらう。

◎問題の中心點としての寺内伯の評價は、不斷に動搖して居る。が、その性格、趣味の純乎たる武人であると云ふことには、誰も異存を唱へるものがない樣である。眞に寺内伯は飾氣のない、一本調子の人である。軍人は何時でも骨を馬革に包むの覺悟を有つてをらればならぬと云ふ見地から――陸軍大臣の榮職に就いた頃迄は、恬然と借家住ひをしてをつたものである。

◎このやうに純乎たる武辨を以つてなる寺内伯のことであるからして、事務を執り、兵書を繙くと云ふ外には、殆んど趣味がない。如何に其の無聊を慰むべきかを知らぬ。こゝに於いて此の主人公に仕へる人々達は、戰々恟々、常に安き心もない筈である。が、貞淑にして溫雅の令夫人瀧子さんと云ふ調和の一機關のあることに依つて、その召使達を平安に働かしめ、寺内伯をして快適に生活せしむると云ふても宜しい。

◎瀧子夫人に貴むべきは、純乎たる武人としての寺内伯の恬淡、無趣味の生活を少しも破壞するやうなことなく、その愛嬌に乏しい無口の眞人が不言不語の裡に要求する處を的確に悟つて、つゆ程も不滿足を感ぜしめないと云ふことにある。寺内伯に親炙せる或人は瀧子夫人を推稱して『令夫人が京城に住はれる時は、あの荒凉、殺風景の總督官邸も、爲に明るいやうに感じます』と語つてをつた。この寺内家のスターとしての瀧子夫人が割合に身體の弱いのは氣の毒に堪へぬ。(冬湖生)

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

盂蘭盆

起元は或は釋迦以前か

文學博士　幸田露伴

口盂蘭盆教

盂蘭盆と云ふ事は日本で初まつた事では無く、印度語の盂蘭盆の略語であつて、其の始めは佛教に基いて居るのですが或は佛以前から斯云ふ言葉があつたのでは無いかと、疑ひを入れゝば疑ふ事も出來ますし、又實際あつたのかも知れませんが、確かな證據の示す處に依つて見ますと、盂蘭盆教と云ふのが最も初めで、これには盂蘭盆の意義の説明から、七月の眞中に於て亡者の功德になるやうな事をしなければならないと云ふ事が教へてあります。

口母の死後の苦悶

即ちこれには、釋迦の弟子の一名が自分の神通力を持つて、其の母の死後自分の母親が如何なる處に居るのであろうか、天上に快よく生活して居られるであろうか、又は惡い處に沈んで朝夕快からず過されて居られないでせうか。或は再び人間界に生れて、何處如何なる里人の子となつて、如何なる運命に從がつて居られるであろうかと云ふ事を見ました時に、其の母は現世に於て罪劫を作り、菩提に歸依しなかつた爲めに、苦しい目を見てやるせ無い長い〳〵苦惱を受けて居ると云ふことを知りましたから、自分の持つて居る幸を頼ち、自分の得た道の力に依つて、其の苦しみを去らせ樣と懸命に努めましたが、どうしても苦界から逃れる事は出來ませんでした。そこで佛に乞ふて其の罪を滅し惱みを除く道を問ひました。其の時に佛は法を轉じて罪を除く道を教へられました而して盂蘭盆に佛陀に依り、あらゆる罪と汚れを清められて快樂になるやうにと教へられたとあります。宗密の解釋したもの等に依つて見ますと尚ほ委しく覺ります。

口盂蘭盆の功德

故に盆は印度に起つて支那に入り我が國に來つたのである。而し極惡のもの又は極善のものは各報を得るのであるが、善惡混合のものはそれぞれの業に從つて輪廻して居るので、かゝる一方の理より云へば盂蘭盆の供養は役に立ぬ樣であるが、これは理窟であつて、實際は幾何の事でもすれば必らずそれだけの善い報が來るのであると云ふのです

口中元は道教の語

盆の事を中元とも云ふが、これは佛教の言葉でも儒教の言葉でもありません。やはり佛教に對峙して居る支那の道教の語で、上元下元と共に大切な三大節の一となつて居るのです。丁度奈良朝時代に支那の風俗が一時に日本へ這入つて來た時、これ等のものも輸入されて來たのですが、盆と中元とは全く同日で、殆ど同意味でありますから、同じ語の樣に取り扱はれて來ました。

口三元の日

この中元には亡者の爲めに何か善事を盡せば善い結果が來る。なぜならば、三元の日は人間世界の善惡を天の神樣に注進される時であるから、惡い事をした者は悔い改め、善事の無い者は善事をして、なる可く幸福の運命を與へられるやうにと云ふ處から行はれて居たのです。これは支那では漢、晋の時代から始まつたものゝやうです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

幼兒の群を見て

復活した女（二）

穢れた心を捨てた瞬間から身も世も一變した彼の女

□天から降つたやうに

廓の人となつてからの彼女には、永い〳〵間、重大な事件と言ふものは殆ど起りませんでした。否、日毎夜毎に身に降りかゝるすべての事が、實は悉く重大な事件であるべき筈でありますけれど、自分の陷つたその社會の眞相を知ると同時に、悲しい彼女の諦め心が、正面に物を見やうとする良心の眼を默らして了つてゐたのでございます。もうずつと前から、彼女が淨く美しき處女の誇りを蹂躙された傷ましきその瞬間から、物事を眞面目に考へやうとする心を捨てたのでございます。然うでもしなければ、自分の日毎は堪へ得られない慘めな生活だつたからであります。斯うして身も心も腐れ果てたやうな幾年かが經ちました。その間には花から花に舞ひ狂ふ蝶々のやうな浮れ男と隨分夫婦約束の起請文も書いたことでせう。けれど一度良心の眼が開いてからの彼女には、自分のするすべての事が空恐ろしくなりました。寢言のやうな輕い氣分で、氣紛れに筆をとつた起請文も、今はその不眞面目さが堪へ得ぬ悲しみと變じるやうになりました。そして眞實に彼女は自分を哀むやうになり、その哀れみの心が、やがて自分を淸き昔の姿に救はると夢の如く考へてゐる矢先きへ、天から降つたやうに魚淸が現はれたのでございます。

□眞面目な女と變る

言葉少ない無口な魚淸との契りは淺いものでありましたけれど、心の波動が傳つたのか、離れ難き迄に二人の間は堅く結ばれました。語らずして二人は將來を豫想し、目前の甘い喜びに溺れることもなくして來らんとする生活の基礎となるべき金を貯へるやうになるのでした。魚淸は今迄にもまして孜々として働き、彼女は外見を張つたりなどする無駄遣ひを止めて、眞面目な〳〵女と變りました。而して自由廢業など、言ふ特權のあることさへ知らぬ氣の毒な彼女は、偏へに年期の明ける日を樂しみて、肉をそぎ取られるやうな苦しい思ひの中で眼を默り、來らんとする喜びを夢見ながら漸く一日〳〵を過すのでした。

八

□必ず新たな道が開ける

とは言へ、かうして自身を深く內に顧み考へるやうになつてからの彼女は、目を默つても〳〵現在たどりつゝある生活が苦しく呪はしきものに思はれました。假令自分の身は淨めたにしても、彼女の前身を知る周圍の人達は彼女の上を何と思ふだらう。且つは穢れた社會に身を沈めてゐた彼女にも、見る所があつたとは言へ生ひ先き長き未來の首途の道連れに選ばうとする魚淸が世間から如何なる嘲笑を受けることだらう、などゝ思ひ耽つては身も心も消える許りの思ひに沈むのでした。見も知らぬ人の中に、ぽつちりと二人が交つたとしても、廣いやうでいと狹いこの世の中、生涯自分の過去を人

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に知られで終ることは叶ふまい。夫れは直ちに自分を愛する魚清の華やかなるべき未來を傷つけることになるだらう。

『お丶呪はしい私の生涯、ひたすらに樂しみにしてゐる將來も、過去を別の入口から窺いて見るのと違はないやうに考へられる。』と明け暮れ彼女は涙を睫に光らせてゐました。魚清は慈愛に輝く瞳の下から、貧しいながらも自分の味つた過去の經驗から、『人が完全に穢れた心の着物を清い衣と脱ぎかへ得るなら、その瞬間から必ず新たな途が開けて、周圍のあらゆるものも變つて行くだらう。』と言ふやうな意味の言葉によつて漸く慰めるのでした。

□裸で生れて來たんだから

彼女の年期が明けたのは夫れから間もないことであります。思ひ出の苦い苦界を去つて、衣の裾に着いた塵を洗ひ落した時のやうな爽々しい、晴やかな心をかき抱きながら、愛する男の許に行かうとすると、娘の生血を吸ふ鬼の如き彼女の兩親は、娘を種に魚清から幾何かの金を得やうとするのでした。若し夫れに應じ得ないならばお前の手から娘を奪つて再び勤めの身と賣るより外に致し方がない。

魚清はこの無慈悲な難題を何んなに怒つたことでせう。けれど女の親てふ絆がつながつてゐる許りに、日夜身血を絞つて稼ぎ貯へた掛替のない資本の大部分を與へて、再び元の無一物になつて了ひました。

『人間はどうせ裸で生れて來たんだから裸になつた所で夫れが何んだ。くよ〳〵せずに一生懸命に働け！』とかう魚清は叫んで何事もなかつた以前のやうな元氣で働く、彼女は何もかも自分故と惜し氣もなく所有物を金に換へて良人の前に出しました。干物を持つて歩んでゐたのは其の頃のことでございます。

□次第に繁昌する

彼女は良人を勵ましながら自分は夜を日について手内職などしてゐる内、一年は一年より豊かになり、干物の籠は鮮魚と變り、一人ゐた若い衆は二人三人と次第に人數が増し、得意先きも殖える一方になりました。魚の新らしいので名を賣つた家とて、彼女は家業大事と自ら先になつて買出しの荷を吟味してゐましたが、日毎に榮えゆくのに心の糸が弛んだのか、フトした事から半身不隨になり、言葉も利き得ぬ全くの白痴となつて今は生涯食べるに困らぬだけの家作を貰つて、安らかな日を某所で送つて居ります。

現在店に坐つて愛嬌を振りまいてゐるのは魚清の第二の妻、不幸なりし彼女の上に幸多かれと祈りつゝいそ〳〵としてお客を送迎して居ります。（をはり）

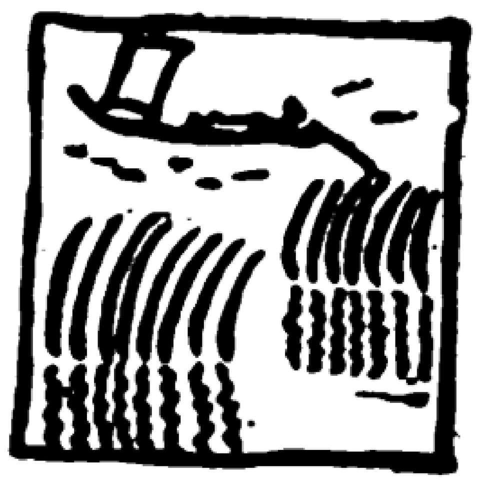
不快な風俗

横濱山手　メンデルソン　寄

□一日姑の話に「汽車に乘つて居る時、あゝ何と美しい愛らしいお孃さんであらうと見てゐると、やがて手を伸ばし足をさし出し、遂には見苦しい處迄現はしてしまうので、折角美しいと思つた考へも消えて終う、これが一等や二等の客 車内の事であるから、何れ中流以上の令孃であらうに、なんといふ醜態であらう」と。

□嘗て私が小田原の停車場の待合室で列車を待つて居ると、十四五の少女連が入つて來た、續いて紳士等の一行が入つて來た、やがて心地よい夕立が一しきりしたと思ふと、紳士達の一人が口を開いて「夕立の音に女の用を便ずる時の音と同じだといふいやらしい聲に、ふと目を擧げて見ると、少女達は耳の根まで赤くして隅の方に小さくなつて居る、それを見てハイカラ連は「そんな赤くならなくともよいではないか」と云つたのを聞いて、私は實に驚き餘つて、如何とも爲す術を知らなかつた。かやうな言葉が平氣で行はれ、前申したやうな風俗が普通であるやうでは、若い女の貞操が蹂躙せらるゝのも不思議はない、今後は卑近なる服裝より改めて、かやうな忌はしい言動を一掃したいものであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



女乞食

—滿州夏信—

在大連　臼井龜雄

小橋樣

滿州も六月に入つて一足飛びに盛夏を迎へ、所謂大陸的氣候で、連日好晴、日中數時間は暑熱酷烈を極めて居りますが、朝夕の涼味はまた格別心地よいものでございます。

此頃は當大連市の紳士紳商間に「早起會」なるものが出來たさうですが、私は相變らずの朝寢坊で、七八時頃、支那人の商人が競爭的に呶鳴り立てる呼賣りの聲と、室のガラス窓から投込まれる强烈な太陽の光りに、詮方なく起き上る樣な始末です。

此の呼賣りと申しても、今頃、都の大路小路を流して步く金魚賣りや苗賣りの如うな涼しいメロデーを有つたものではなく、支那人一流の怪しい抑揚で、タマーゴー(卵子)ニマメー(煮豆)テインプラー(天麩羅)などと幾人も幾人も續いてやつて參りますのには、熱湯三斗を浴びる樣な暑い響きを感せずに居られません。

この如何にも怠るさうな呼賣りの聲の中には「ボロ、ビールピン」など、云ふのがあります。それが襤褸と麥酒瓶を買出しに來るもの、聲である事を知るまでには可成り長い時日を要しました。

小橋樣

唯一つ、この五月蠅い街頭の叫びの中に、必ず私の耳を奪はずにはゐない哀れな音樂的なものがございます。

「メーシ、シンゼウ、レーヤ」

此の叫聲が何を意味してゐるのだが、最初の二三日は、薩張り解りませんでした。が、餘り美しい悲しげな聲なので窓下を過ぐる此の聲の主を見下ろしますと、二歲位の子供を抱いて、左手には塵だらけの籠を提げ、ぼろ〱の衣を着た支那の女でありました。二三年も洗つた事のない樣な赤黑い顏の、小さい口から、斷絕なしに高々と歌はれてゆく彼女の叫び、それは一朝だつて廻つて來ない日はございません。

「飯、進上レーヤー」

彼女の籠の中に、夏密柑の半片だの、黑ずんだ御飯の若干を見出した時、彼女が乞食を商賣とする人間であることを知つて、私は思はずふつと吹き出しました。

小橋樣

其後注意して居りますと、此の憐れみを乞ふ歌を歌ひ乍ら、私の窓下を過ぎゆくものは、彼の女乞食のみではありませんでした。今にも仆れさうな老いたる男の斷末魔の叫びにも似たる聲、無心に歌つてゆく子供乞食の聲、それは恰度都の朝夕に響き渡る豆腐屋の聲より繁く、大連の朝夕を埋め、流れてゆくのであります。窃盜を尋常茶飯事とする支那人の亡國的根性が、此の高々と歌はれてゆく乞食歌の節々からも聞かれるのでございます。

小橋樣

私は最後に、彼の女乞食の澁紙の如うな顏に何の苦痛の色も現はれてゐない事と、その兩足が貴族的に小さい靴を履いて居ることを申上げて筆を擱きます。

(六月二十八日夜記)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

回復期の養生法

滋養物よりは節制が大事

薄田斬雲

口膓窒扶斯の後は危険

私の經驗した範圍内では、膓窒扶斯の回復期養生法は一番厄介なものでした。堪らなく食いたいので、大抵の人は遣り損ずる樣です。私の胃病も膓窒扶斯の後へ緩慢に起つたのです。私の郷里の隣家の主人は膓窒扶斯回復期に葡萄を少しばかり食つたが、核を飲み込んだ爲めに膓の内面を害されて出血し敢なく斃れました。又一人の友人は膓窒扶斯の回復時に食慾が餘り猛烈なので『退院しては自ら節制する事が不可能になつて暴食する虞れがあるから、全然回復する迄入院して居たい』と言つたのが、事情許さず退院すると、急に自由の身となつたので、我知らず暴食した爲めに胃膓病を起して一生の病人になつて了ひました。

口滋養物よりは暴食の節制

病後回復期の養生法は、第一に猛烈なる食慾を抑へる事です。特別に滋養物を攝取するなど云ふ積極な事よりは消極的に暴食を制する事です。之は膓窒扶斯に限らず二三日下痢したり、胃痙攣を起したりした後でも食ひたくて堪らなくなる、食ふと悪い、だが身體は疲勞衰弱して居るから、散歩の遊戯のさ自由に駈け廻る事も出來ず、ごろ〳〵して居る。口腹の慾のみ意地張る。甚だ厄介な事になります。斯樣な場合、凌ぎの方法として二三種提供しませう。

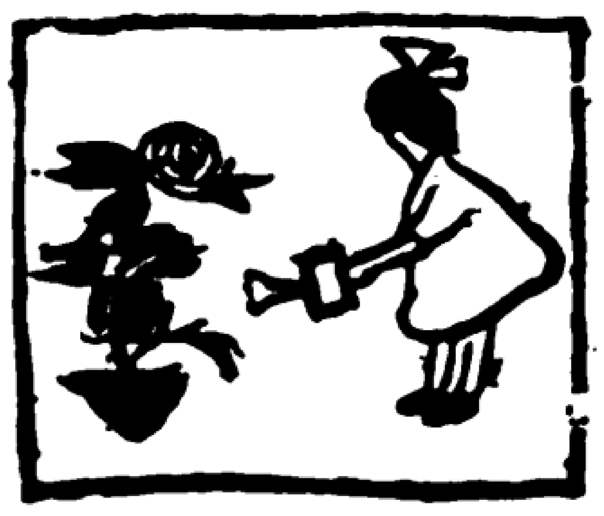
口口淋しさを凌ぐ食品

量が少くて長く口に居る物が一番好いのです。かすていらや餅菓子の樣なものは、むしや〳〵と忽ち多量を胃へ送るからいけません。龍眼肉、干杏、するめ、昆布、ぶつきり飴、などは一番安全なものです。殊に急性の膓胃かたるなどの回復期には、するめや昆布を口へ入れて居るのが、鹽氣があつて具合の好いものです。但し歯が良いに任せて性急に嚙んではいけません。ゆつくり甞めて汁を吸ふのです。そして性が拔けた頃に吐き棄てるのです。するめや昆布をせつせとかんで嚥み下しては堪りません。又龍眼肉は、甘味が多いから、私は胃病者として特に甘い物が食ひたくて困る場合には、平常でも口へ入れて居ると、結構なものです。強壯劑として藥品になると云ふから病後にも好いでせう。干杏も酸味、甘味、調和して居るから、口熱のある時などは結構です。量が少くて、口中に居る間が長いから猛烈な食慾を胡魔化すにも好都合です。つまり口淋しいのを凌ぐ食品を見付けるのです。

口野菜や穀類のソツプ

夏季は胃膓に故障が多いのです。吐いた瀉つたが多なります。處が回復に向ふと早く滋養分を澤山に攝取して、健康にならうとあせる。牛乳だ、鷄のソツプだと騷ぐ、併し衰弱疲勞して居る胃膓へそんな濃厚な物が容易に消化されさうもありません。私は鷄のソツプへは野菜のソツプを交せるが好い、牛乳には焦がしたパンを添へるが好い、時には野菜のソツプや黒豆の煮汁も好い、玄米のおも湯も好い、滋養物は牛乳とソツプに限ると思ふのが西洋直譯の藪療治です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

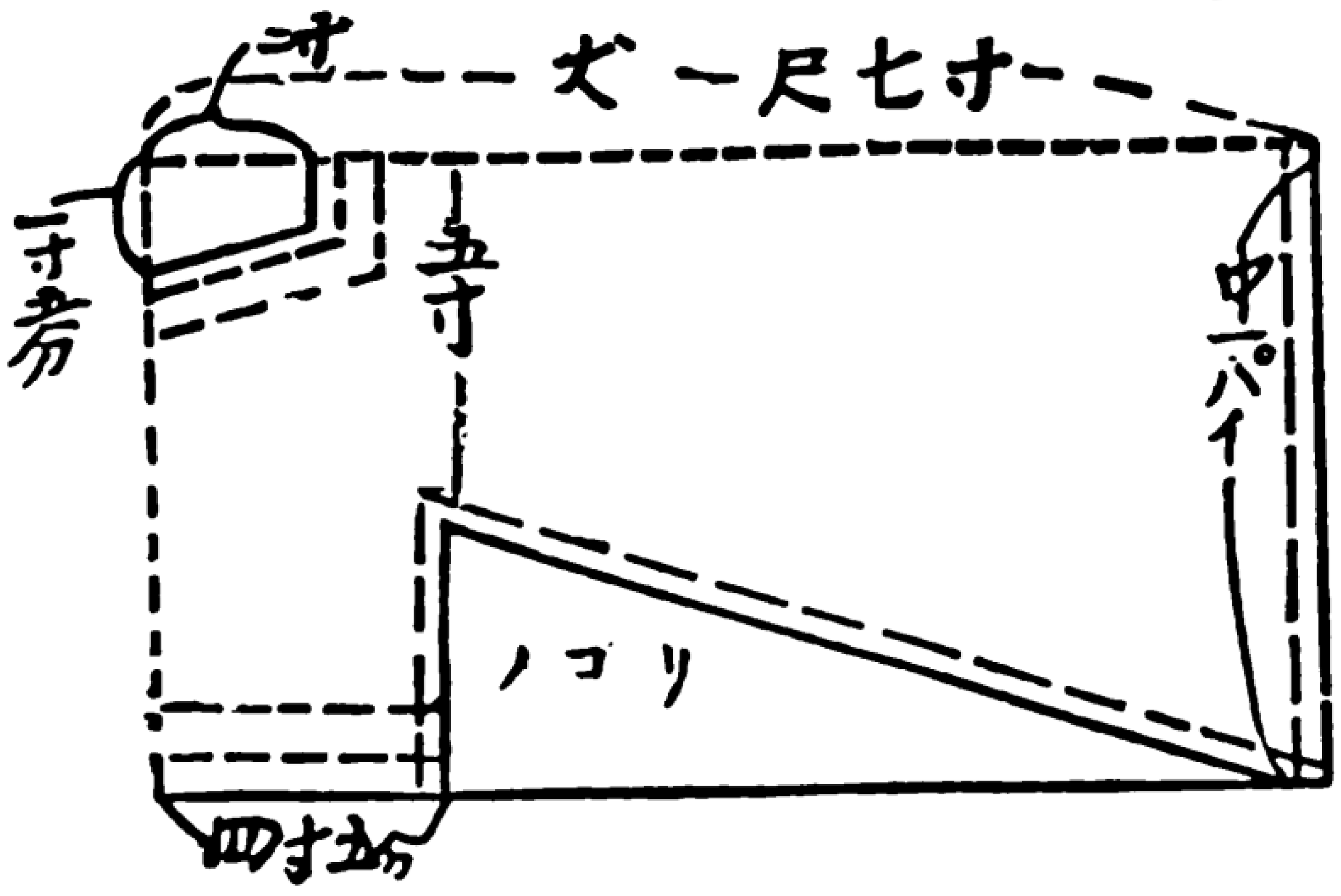


子供用

暑さ知らず

簡單な洋服の縫ひ方

□暑さの折りは子供には、極く簡單な洋服やうのものが一番涼しくもあり、また運動も自由でよろしうございます。こゝに三歳から六七歳迄の子供服の最も簡單なものを御紹介いたしませう。用布の柄に依つて男女何れの服にもなります。



裁ち方及び襟の付け方（大巾の用布四折りの圖）

□先づ圖に示しました様に、子供の大きさに依つて多少寸法の違ひはありませうが、この割合に布を裁ち、後の脊を三寸程切つてボタン掛を作り、次に衿と袖にレース又はテップ（其の外の代用の布でもよろし）を付けます。縁の飾りを用ひます時には、衿のくりを其の巾だけ廣くして置きます。而して脇から袖下を縫ひつけ、裾縫ひをして脊ボタンを付ければいゝのです。ボタンは一つで澤山です。

□これは衿がくつてありますから、子供の頸にあせもやたゞれ等が出來ず、仕立にも洗濯にも手數がかゝりませんで、子供に着せると大層可愛らしく見えます。圖には廣巾の布を用ひて置きましたが、普通の浴衣地でも、度々洗濯に堪へられるやうなものでしたら何でもかまひません。（神谷信子）

氷屋の暖簾

夏の夕方運動に出て、歸りに氷屋の店に立寄つて來る人があります。假令一錢二錢の氷でも家族が皆で飲めば少なからぬ額になります。それ計りでなく氷屋の暖簾を潜りつけた子女は、終にそば屋、汁粉屋の暖簾をくゞるやうな事も平氣になり、終ひにはどんな暖簾でもくゞるやうになります。注意しなければならない事です。

十二

家庭で簡易に行ふ

顔面マッサージ

■永久の美を保つ■

■老せぬ容貌美し■

クラブ洗粉を掌に取り、それと同じ分量の湯か水で溶き、襟から顔にかけて塗り摩擦しながら洗ひ流し、手觸りの滑かになつた處をタオルかガーゼでよく拭いて水分を去り、乾いた肌へクラブマッセークリームを少量クラブマッセー溶液で溶き、乳狀にしたのを襟から咽喉にかけて塗り、水分の乾かぬ間に、兩手の指先を主として兩手掌で下から上に向けて摩擦しますと、垢のやうになつてクリームの作用で皮膚の汚れを隅々まで包容して落ち、生地の美しい色艶が出て、血色が生々と致します、これと同じ方法でお顔の方もマッサージを致しますと、頰の肉附も、眼尻の小皺も、額の皺も、次第に薄くなつて、若々しい容貌は永久に美しく輝き渡ります。マッサージを終へましたらクラブ化粧水を薄く引いて、よく／＼擦り込むやうになさいますか、又はクラブ美身乳液を擦

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今週の惣菜

櫻井ちか子

□挽肉入り玉子燒　脂の餘り無い豚五十目を二度挽にして、更に擂鉢にてよく擂り、細かく切つた葱及び生姜を少し入れてよく交ぜ、これに二三個の卵を一個宛入れて全然擂ります。外に椎茸或は罐詰の松茸を醬油砂糖味淋で味をつけ、お甘しく煮えましたらば、細かく切つて前者さ交ぜます。餘り味がよくありませんでしたら適宜に椎茸の汁を加へて鹽梅致します。次にフライ鍋又は卵燒に油を引いて四角型になるやうに燒くのです。然しこれ丈では寄りませんから、別に玉子燒のやうに二個の玉子を作りまして、その燒鍋の中に流し入れ、丁度前者を包む樣に致します。燒かずに蒸しても宜しいのです。これで五人前は充分あります。生姜は豚の臭味を取る爲めに入れるのですから少量でよろしいのです。

□柳川鍋　午蒡をさゝがして水に入れて灰汁を拔き、平鍋に入れましたら骨を拔いた泥鰌を其上に並べます。これに醬油三分、煮出し七分位の割合の汁に砂糖少量を加へて其の上に掛け、よく煮み上つて午蒡に味がついた頃、卵を掻き交ぜながら其上からかけて蓋をして暫く置きます。泥鰌は鍋に入る前に目笊に並べて熱湯をかけるのです。又割いた泥鰌が無い時には泥鰌を俎板の上に載千枚透しを目に打ち込み、背開きにして骨さ頭さを取り去り、開いたまゝ體裁よく並べます。

□シャルベツ氷菓子　湯三合、砂糖五十目にレモン又はポンスを大匙二杯（分量は味を見て適宜に）入れ、一旦煮立たせて充分さまして置いてアイスクリームの凍氷器の筒の中に入れ、普通のアイスクリームを作る樣に氷を入れて掻き廻し、少し凍りかけましたらば二個の卵の白味を入れて泡立たせ、又凍氷器で充分にかたまらせます。出來上りましたら掻廻す棒を拔いて器に取ります。直ぐに食べない時は氷を澤山入れて冷して置くさ解けないで更に味がよくなります。淡泊で夏のお菓子には結構です。

青物の相場

最近の調べ

品名	單位	卸直段	小賣直段
胡瓜	（十本）	五錢	六錢
越瓜	（十本）	十錢	十五錢
甜瓜	（一本）	二錢五厘	四錢
梨瓜	（一本）	五錢	八錢
南瓜	（一貫目）	十錢	十五錢
冬瓜	（一貫目）	十錢	十五錢
三寸人參	（一把）	七錢	十錢
午蒡	（一把）	廿五錢	三十錢
茄子	（十個）大	六錢	八錢
	小	三錢	五錢
莢豆	（一把）	二錢	二錢五厘
クパラ	（一貫目）	卅五錢	五十錢
千住枝豆	（一把）	廿五錢	三十錢
枝豆	（一把）	十錢	十五錢
山茄	（十個）大	七錢	十錢
	小	五錢	六錢
甘藷	（一貫目）	五十錢	七十錢
里芋	（一升）	六十錢	一圓
地廻水蜜	（一函）	六十錢	七十五錢
水蜜	（一函）	卅錢	四十錢
天津	（一函）	十五錢	二十五錢
地廻天津		廿五錢	三十五錢
バナヽ	（百匁）	十錢	十二錢

右は神田市場松島屋（電話神田八七七）に御注文になれば、無代で配達致します。

り込むやうにしてお附けになりますさ、柔軟で滑かなお顏お襟の生地さなりまして、色艶は得もいはぬ美しさになるのであります、皮膚は常に斯して手入を加へて置きますさ、健康美は自然さ素顏の上に現はれまして、お化粧をなさいましても、自然さ素顏の美しさが白粉を透して化粧の上に輝き、故意とらしい白粉の嫌味がなく上品な氣高い淑女式の化粧が出來るやうになります。殊に附けて高尚で美しく、洗つた後までも生地の色艶が生來自然に白く美しいやうな色になるクラブ白粉とクラブ美の素白粉でお化粧をなさいますと、白粉と生地との合致した不離不即の至妙の美しいお化粧が出來るのであります、これが絶對に他の白粉には眞似の出來ないクラブ本店化學研究所で新に發見した美身劑の配合から生ずる天下一品の特色であります、常にクラブを愛用なさる方は他の白粉や化粧品を迷ひながらお用ひになるよりも、眞に幸福とはいはねばなりません。

眞面目な神聖なる家庭に
賞用せらるゝクラブ化粧品には
中元用　クラブ進物函あり

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

電燈の取扱ひ

夏火事の多くは漏電 注意すべき其危險物

この頃夏には稀らしい火事が二三ありましたが、其原因は漏電であつたと申します。瓦斯や電氣が普通に用ひられて居る今日、これを用ふるに注意が一般に閑却されて居りますので、東電監査係の田中氏を訪ねて、左の事を伺ひました——記者。

□素人には分らぬ

漏電が見出される普通の場合は、人がそれに觸れて或る感が起つた時、初めてこれは漏電して居ると云ふ事が確められるのでありまして、其れ以外一見して直ちに漏電では無いかと思はれるやうな徴候は殆どありませんから、普通の場合に事を未前に防ぐ事は素人としては出來ません。而し會社では必らず年に一回宛驗査員を出して、各所の故障を調べさせる事にして居りますから、其の時には各家庭に於ても充分に調べさせて、少しの損所でも修繕させて置くやうに注意致しますと、そんなに間違ひを起すとは先づありません。

□危險の起つた場合

萬一危險の起つた場合には、先づ備へ付けてある安全器の紐を引いて、屋内と屋外との電氣の關係を斷てば、大概の危險は防ぐ事が出來ます。それ以上は專門家の手を待つより外はありません。經驗の淺いものが特別な豫防をする事は却つて過ちを大ならしむる恐がれあります。電氣だけの時は漏電しても容易に發火するものではありません。

□瓦斯の接近は最も危險

漏電が原因して出火すると申しますのは、多くの場合そこに引火し易い物があるからでありまして、中にも瓦斯に漏電した時等は最も引火され易いのですから、安全器を引くと同時に瓦斯を止めなければなりません。一體瓦斯と電氣とを接近させて置くことは最も危險でありますから、少なくとも五寸以上離して置かなければならない規則になつて居ますが、時々商店等ですれ〳〵に吊して置くのを見かける事があります。これは充分注意すべき事だらうと思ひます。この外に引火性を持つて居るものも澤山ありますが、極く手近かで危險なのは、電燈の光を暗くする爲めに、紙や布で蔽ひする事です。長く電燈がついて居ると、自然に電球が温つたまつて、周圍のものに點火する事がありますから、夜分は消すか或は少さな電球と取りかへるやうにした方が安全です。

□スケットも危險

其の外電氣の紐を直接に釘へ掛けたり或は一つの電燈を所々へ持ち廻したりすると紐が早くすれて、漏電したり、感電もしたりする事がありますから出來る丈紐を大切にして、早く惡くならない樣に注意するとか、濡れ手を觸る事は危險であると云ふやうな事は、御存じの事と思ひますが一應付け加へて置きます。次に當然あるべからざる事ですが電燈の笠の上に付けてある金(スケット)が稀には何かの具合で感電して居る場合があります。これが知れた時には勿論早く會社へ注意して直させるのですが、成る可く觸れ無い樣にネヂと笠だけを持つて開閉する樣に、馴れたら宜しからうと思ひます。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

お伽噺

四人家來

たか子

其の次日、山の上で、鼻の穴を一つおさへてゐる人がゐましたので「お前はなんで鼻の穴をおさへてゐるか」と尋ねますと「今この下の野原で、紙鳶をあげてゐる子供がありますから、それに風を送つてゐるところでございますが、手ばなしてやりますと、子供もいつしよにとんでしまひますから、一つはおさへてゐるのです」とにこ〳〵しながらおこたへいたしました。王子は、又「自分はこの國の王子であるが、家來になつてはくれぬか」とおたづねになりますと、「はい、願つたり、かなつたりでございます」と申しましたから、又お供が一人ふえました。

それから二三日して、廣いひろい見わたす事もできない野原にさしかゝりますと、大へん足の長い人が、一人でかけてゐるのにあひましたので、王子はをかしく思ひまして、「其方は何故に、そんなにはしるのか」ときゝました。するとその男が申しますには「私は今、馬とかけくらべをしてゐるのでございます」といふので、そこら中を見まわしたけれども、馬もなにもゐませんから「馬がゐないではないか」と申されますと、その長い男は、にっこりと笑つて、「馬は、ずつと〳〵後から參ります」と申しました。王子は面白く思召して、これをも御家來に加へました。

四五日たつて主從五人がいろいろの話をしながら、歩いてゆく中に、日がとつぷりくれて、世界中がまつくらになつてきましたが、泊る所がありませんので困つてゐますと、一人の男が通りかゝりまして、「向ふ岸にこの邊中で一番に金持ちの老人の家がありますから、そこでお泊りになつたがようございませう」と教へてくれました。五人は、くたびれた足を、ひきずりながら、その家に行き、とめてもらひました。

翌朝、その老人は、五人に朝はんを、御馳走して「私の良い馬とかけつこをして勝つた方に私の財産を半分さしあげたいと思ひます」と申しました。

それで王子は、足の速い家來に、その競爭をする樣に御命じになりました。

□算術のおさらひ

『みいちやん、二と二で幾つ。』

『いや、いや、そんなわかりきつた事嫌よ。』

今年一年生のみいちやんは算術のおさらひをしてやらうと思うと、屹度かう云つて逃げ出してしまふ。

雨の降る日、明礬でみいちやんが頻りに繪をかいて水に浮かして遊んで居た。私はそれから思ひついて半紙を小さく切つてそれに算術の式にかけた墨でかいて、答を明礬水でかいたものをこしらへて、みいやんをよんだ。

『さあ當つこですよ。これに二と二とかいてあるでせう。答へをあてつこするのです。』

と云つて金盥の水にその紙片を浮かすと、みいちやんはその紙に白く四といふ字が完全に浮き出さない前に四と云つた。

それから毎日毎日算術の復習を喜ぶ樣になつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

妻

（五）

阪東みちゑ

食事中は二人とも無言であつた。いつものやうにお時がお盆の代りに白い手を出して壯吉のお給仕をした。壯吉はふと此間隱岐の西郷に居る友達から、そこの中學校の敎頭になりそうな人を搜してそれをたのまれて、まだその儘にしてあつた事を思ひ出した。

「隱岐の島へ行かうじやあないか」食事がすんでから壯吉が云ひ出した。

「なんだか後醍醐天皇のやうねえ」とお時は淋しく微笑した。

「久米のさら山なんぞ越えて行けば詩的でおもしろいぜ」

「さうかもしれないけれど」

「日本海の浪の音でも聞いて居れば、しばらく世と遠ざかれるかもしれない」

「行く處がなければ仕方がありませんけどねえ」

「なるべくはこつちに居た方が便利は便利だな」

「どうか少しさがして見て下さらなくて？」

「うむ」

「しばらく位の處は、父の方へ云つてやればどうにかなりませうから」

「困つた事になつて來たものだ」

お時は明日から職業を求めて歩かねばならぬ夫の心中を考へて氣の毒になつた。こんな律義な人に、こんな苦勞をさせるのは殘酷だと思つた。自分に稼げるものなら稼ぎに出でもよい、此の人の好い夫に外で耻かしい思ひをさせたくないとも考へた。

「心配せんでもその中またよい事が出て來ませう」

慰めるやうに云つて、優しい目をあげて夫の顏を見た。

「思ひつめて見ても仕方がないからなあ」

屈托さうに腕組みをして、鐵瓶の口から吹き出す湯氣を見つめた。

「あなた何か讀んで聞かせて下さらなくて？」

お時が元氣のよさゝうな聲を出した。夫はそれが聞えないやうに默り込んで居たが、しばらくすると、氣をかへたやうに、

「何がよからう？」

壯吉はこれまで幾度となく、やさしい英語の小說や叙事文を讀んで、お時に聞かせた事あつた。

「さうねえ、今夜はアーピングの「ワイフ」が聞きたくなつたわ、あれは學校に居る時分に一度敎はつて大變おもしろいと思つたのですから」

壯吉は本を取りに立つた。お時はまた裁縫を出した。

「男の心をしほたれさせる不仕合せは、却て女の心をしつかりと引き立たせるらしい。そして女の心を崇高の境まで向上せしめる者らしい。常には男にばかりすがりついて居た女の心が、ある災難にぶつつかつて、忽ちの中に今までも取すがつて居た男の慰藉者として

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

また擁護者として嚴然と起立する姿ほど美しいものは世にあるまい……」
壯吉が讀み出すと
「さう云ふ風に飜譯するとわかりやすいのね、だけどやつぱり原文の方が面白さうね、それからさきは英語で讀んで下さい」
「さうさなあ、一寸氣に入つた句だから譯して見たんだが」
それからは可なり奇麗な發音で原文のまゝを讀み出した。レスレーが自分の不幸を妻に打ちあけず心に煩悶して居るあたりで一寸息をついた。
「隨分妻を理解しない夫ですねえ」とお時が批評した。
「だつて心配だつたのだらう」
と答へておいてさつさと先きを讀む。妻のメリーが、財産がなくなつた不幸を聞いても悲しますに淸楚な誓ひをして、オルガンをひいて居たあたりで、お時は手をやすめた。
「メリーは隨分賢い妻ですのね」
「うむ、文章も奇麗だね」夫も直に近事をした。
「レスレーは幸福な男だね」
「何だか少しあてこすられて居るやうで辛いこと」お時はゑくぼを見せて微笑した。
夫は讀み終つて晴れ〴〵しい顏になつた。
「お蔭で頭がさつぱりした」と云つて、唐縮緬の長襦袢を縫つて居る妻の橫顏をぢつと見た。それから器用に針を動かして居る白い指を見た。そして鐵瓶の湯を急須についで、ふう〳〵吹きながら飮んだ。
「お前は飮まないかい」
「私もいたゞきませう」
お時は夫から渡された茶を飮んでからまた長襦袢を縫つた。
趺坐を組んで懷手をして居た夫は、やがて大きな欠伸を一つして
「眠くなつて來た。寢る事にしやう」
と獨言のやうに云つて立ち上つた
「おやすみなさい、お床はさつきとつて置きました」。
夫が寢床にはいつてから、お時は同窓會へ斷りの手紙を書いた。手紙の中には風邪の心地で、此數日引きこもつて居ますからと云ふ辯解が書いてあつた。（完）

花うらなひ

安中花子

海に行く一筋道のひたすらに一人の上を思ひつゝけぬ。

なやみある我が心とは知られけり此の夜な〳〵の夢の苦しさ。

またの世は心やさしく生れいできみが戀をもますぐに受けむ。

童貞が敎の句にもなぐさます寂しかりけり洋館の午後。

花びらに君をうらなふそゞろごとかゝる事にも胸はさわぎぬ。

新刊紹介

□朝の歌　（若山牧水氏著）豊かな詩腸を磨かれた詞に歌つてあるので、青磁の玉の觸れ合ふてさや〳〵さ鳴るやうな響きがあります。「秋より冬へ」「春遠し」「殘雪行」の三篇に別つて、昨年九月から、本年四月までの詠草を蒐めてあります。「殘雪行」は東北地方の旅に出でゝの卽興歌です（發行所東京牛込神樂二の廿二　天弦堂　定價六十五錢）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□皇后宮御撮影　皇后陛下には五日午前十一時大森大夫、其の他數名の高等女官等を從へ、紅葉山なる御撮影所に成らせられ、御更衣室に於て御大禮裝デコルテーを召され、御頭上には金光眩ゆき寶冠を頂かせられ、小川、丸木兩氏御用を承はり御撮影遊ばされたりと拜承いたします。

□御見學中の東宮殿下　八日河原田御上陸の御豫定なりしが、風雨の爲め御見合せとなり、九日御上陸十日佐渡夷港御發、新潟に渡らせられ、直ちに日和山に行啓遊ばされ、翁島、猪苗代湖を經て、高松宮御別邸に入らせられ、十二日午後五時五十分上野驛着御還啓遊ばされました。

□田母澤附屬邸竣成　日光田母澤御用邸と田母澤川を距てゝ御造營中なる附屬邸は、澄宮崇仁親王殿下御避暑の御豫定ですが、愈々來十五日を以て全部竣成の筈です。

□妃殿下姫宮方の御集ひ　伏見宮貞愛親王殿下の御主催により、八日午後二時より芝離宮に於て皇族講話會を開催、閑院宮載仁親王妃殿下を初めとして各宮妃殿下には順次御集會御休憩の後、午後二時より樞密顧問官細川文學博士の『女四書』、東京帝大理科大學教授石川理學博士の『動植物進化論』と題し、熱心に講演を聞え上げましたが、各殿下には頗る御興味を以て御傾聽、御滿足に渡らせ給ひ、午後五時過ぎ夫々御歸館相成りました。

□露皇室へ皇族御差遣　長き邊にては今秋御名代宮殿下露國に御差遣相成り、昨秋御即位大禮に關する御祝賀御答禮の外、同國皇后陛下に勳一等寶冠章を御贈進あらせらるゝ御都合なりと。尚皇帝ニコライ陛下には我最高勳章たる大勳位菊花頸飾章御佩用に付我國特製貴重なる御物を贈らせらるやにて、御名代宮たるべき皇族殿下同帝室御訪問の砌親く御傳達相成るとの事です。

◉行幸の途直訴す　去る十日午前九時半聖上陛下には帝國大學卒業式に臨御遊ばされましたが、其の節御鹵簿が本郷區眞砂町櫻木神社前より弓町二丁目の電車通にさしかゝりたる時、拜觀人中より一不敬漢表はれ、御馬車を目蒐けて直訴狀やうのものを奉りたる椿事がありました。兇漢は鹿兒島市冷水町三十二染物商林正助(三三)と云ふものにて直に取り押へられましたが、精神病者であつたとの事です。右事件に就て一木內相及び西久保警視總監は其の筋に向つて進退伺ひを差し出しました。

◉日露協約成る　本月三日露國彼得具羅土に於て調印せられたる日露協約の要領左の如し

一、日本國は露西亞國に對抗する、何等政事上の協定、又は聯合の當事國とならざるべし

一、露西亞國は日本國に對抗する、何等政事上の協定、又は聯合の當事國とならざるべし

一、兩締約國の一方に依り承認せられたる他の一方の、極東に於ける領土權又は特殊利益が侵迫せらるゝに至りたるときは、日本國及露西亞國は其權利及利益の擁護防衛の爲相互の支持又は協力を目的として執るべき措置に就き協議すべし

◉米墨形勢緩和　曩に墨國外交代表者カランザ氏が在墨米軍の撤回を要求せる言の禮を失せりとして米國に於ては、既に軍を動かさんとしたる兩國間は其の後カランザ氏より語調極めて穩和に、事件の解決を南米諸邦の仲裁に附すべきか、直接交捗に依るべきかに就き、米國の意嚮を質し、更に墨國に於ても十分注意すべければ、米國側に於ても今後不必要なる軍事上の衝突を惹き起さゝるやう注意ありたしとの回答したるが、この一言米國側に好印象を與へて、兩國の形勢頗る緩和するに至れりと。

◉爆彈事件判決　十日東京地方裁判所第一號法廷に於て立石裁判長より左の如き判決下る。

(無期懲役)福田和五郎、下村馬太郎、(懲役十五年)鬼倉重次郎、和田政吉、(懲役一年)三年間刑執行猶豫)目黑清治、前田九二四郎、(無罪)田中弘之、肥田琢司、(懲役一年逃亡缺席)富田清秋、

◉岡中將授爵敍勳さる　長き邊にては、前陸軍大臣なりし中將岡市之助氏が由來の勳功を御嘉賞あらせられ、特旨を以つて男爵を授けられ、尙は旭日大綬章及金四千圓を授け賜ひ、目下病床中なる中將は聖旨の忝けなさに感泣して居られます。

◉教育家の海外派遣　海外思想、海外地理に關する資料調査の爲め、約六十日間の豫定にて、青山師範學校教諭飯山七三郎氏、四谷第四尋常小學校長蛭田太一郎氏、及內藤新宿町華園尋常高等小學校長有田正芳氏を南支那、臺灣、香港、比律賓、セレベス、爪哇、新嘉坡、ボルネオに派遣することに內定し、目下其の筋の認可申請中ですが何れも本月下旬出發の豫定です。

◉園典侍の御暇乞ひ　明治天皇御在世中より今日に至る迄、三十年間宮中御內儀に奉侍せし典侍從三位勳三等園祥子刀自(五八)は豫てからの御願ひが愈々御聽許となりまして近くお局を退出し、青山なる令兄園基資伯邸に入る筈です。刀自は源氏名を小菊の典と申し、明治十七年芳紀十八歲にて昭憲皇太后の御內儀に召され一昨年春典侍に陞任(年俸四千二百圓にて)現皇后陛下に奉仕して今日に至りました。尙は刀自の外に判任官女官にて御暇を賜はるものが數名あるとの事です。

◉少女の爲め特殊學校　高岡隆瑞氏の經營になる、淺草松葉町の眞龍女學校、及び尙德女塾と申します學校があります。これは明治卅二年に創立されたもので、數年前までは見すぼらしい寺子屋式のものでありましたが、同氏の熱心な努力に依つて目下は九十名の生徒を收容して居りますが、午前中は學科を教へ午後は簡易な內職をさせて、其の賃錢を子供に與へるやうになつ居ります。

◉朝鮮女學生の師範入學　今春日本女子大學附屬高等女學校を、優良な成績で卒業致しました、朝鮮女學生玄貞子(二二)さんは、女流教育家として、母國の子女の爲めに盡さんとの志から、女子師範學校第二部

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に入學出願いたしました處、愈々許可を得て九月から同校生となる事になりました。新領土の朝鮮女學生が制規の順序を履んで女流教育家たるべく我が師範學校への入學は稀有の事なので、井上東京府知事は、特に彼女に對して授業料を免じ、更に義務年限をも免除する事にしました。

◉**女教員の法制講習** 文部省にては女子師範及女學校の女教師の爲め、廿五日より八月七日までお茶の水女子高等師範學校に於て法制の講習を開催する筈です。

◉**上田敏博士逝く** 京都帝國大學文科大學教授文學博士上田敏氏は、豫て萎縮腎を患ひ加養中なりしが、九日午後二時逝去致しました。享年四十三、氏は昨年四月長女瑠璃子(十五)が芝白金の聖心女學院へ入學することゝなり、夫人が之に附添ひ上京したる爲め京都上京區岡崎町に獨身生活を續けられましたが、病重りしかば去る六日京都を發し、芝白金三光町二七六の自邸に入り、以來入澤博士の診療を受け居たるが尿毒症を發し遂に逝きました。

●**黃興氏退邦** 長らく我國にありたる黃氏は、四日二三の同志と共に密かに日本郵船の靜岡丸に搭乘し上海に向つて出發しました。

◉**育英資金で渡米** 東京府立工藝學校を、大正二年に優等で卒業した古賀俊一(二六)氏は、卒業後今日迄母校助手として後進者を教導し、傍ら研究の歩を進めて居ましたが、今回愈々學資を給與されて八月三日渡米する事となりました。因みに本年度は百二十圓給與される筈です。

◉**島崎正宗兩氏の歸朝** 佛京巴里に於て、一は文學一は繪畫を研究し居たる島崎藤村、正宗得三郎の兩氏は、戰亂中無事目的を果して四日熱田丸にて神戶着、六日歸京されました。

◉**中學生の體格と頭腦の比** 東京府立第三中學校長八田三喜氏は多年中學生の學業の發達と、身體の發育の關係に就いて苦心研究して居りましたが、今回一年より五年迄を正規の如く卒業せし五百五十四名の生徒にして、而も身體檢査の完全に行はれたものを左の如く發表されました。

學力別	人員	發育率 身長	發育率 體重	發育率 肺量	平均年齡 年 月
優等	三六	一四、八	五七、八	一八、三	一七、一二
上等	八二	一四、〇	四八、七	一七、一	一八、〇二
中等	一三四	一四、二	五二、一	一七、三	一八、〇〇
下等	二〇二	一三、二	四六、八	一五、八	一八、〇三
計	五五四	一三、八	四九、二	一六、八	一八、〇二

◉**鮮魚の輸送試驗** 農商務省水產局では去月中旬から遠隔地からの鮮魚の輸送を試驗いたして居りましたが、先頃第三回の試驗として朝鮮產のものを境港より出荷して、日本橋魚河岸で荷をさきましたが結果に非常に良好でした。

個人消息

△山室機惠子 產後腦膜炎を起し、十二日午前八時遂に逝去、葬儀は十四日午後三時神田美土代町なる青年會館にて行はるゝ由。

△山崎美遊子(帝大教授理學博士山崎直方氏夫人)腎臟炎にて五日遂に逝去せられました。享年三十八才。

△戶田米子(東京主事戶田氏秀氏夫人)去る七月初めより病氣にて牛込の自邸に療養中でしたが九日夜逝去されました。享年卅八才。

編輯室より

▲目下來朝中の紐育の婦人記者エマーソン、ワイルの兩女史は、日本の婦人現狀に就き尋ねたいと、さる夜突然編輯室を訪れられました。よく調べた上でお答へすると次の火曜を約してお別れしましたが、その日恰もエマーソン女史は病氣せられ、ワイル女史は緊急の用務で橫濱に行かれて果しませんでした。其の後兩女史は日光に行かれましたが、双方都合よき日また會ふ積りですから、そしたら本誌にも面白い話の數々が聞かれる事と樂しんで居ります。▲夏期中御轉地の方はどうぞお知らせを願ひます。週報はその方に御送り致します。

人事相談所

口本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

口本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依賴者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

口本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)
人事相談所

婦人週報(每週金曜發行)

定價表
△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金貳拾錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行編輯印刷人 東京市京橋區銀座四丁目一番地 小橋三四子
印刷所 東京支店 福音印刷合資會社
發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社 振替口座東京三一六六〇番 電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月・金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町　六二番　東洋内科醫院
院長　醫學博士　高田畊安
電話ちがさき二番　南湖院
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

和洋服は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど新調同様になります
外套インバネス・東コート
ネル・セル・ショール
半襟毛皮等のクリーニング
さ染色を丁寧親切迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際　電話新橋三一〇八

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町二三五七

齒科
ドクトル　富田貞一
日本橋區高砂町六
（久松町停留場より西一丁）
電話浪花五四〇五

かつけ特効薬
手足のシビレむくみを去り
心臓を強め衝心を防ぐ
新薬　ブラニン
一瓶【八日強】金六十錢　送料不要
發賣元　東京市小石川高田老松町　目白薬局
振替東京三一六九二

產科、婦人科、小兒科
女醫　井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

料理夏期講習會
一、七月より開始毎週月水金の午前中
一、入會費金五十錢會費は材料實費共にて一回金五十錢宛
一、會員は出席度數によりて會費を納附する便宜あり
本郷區彌生町三番地
英語專門私立　櫻井女塾
電話下谷六八一五

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

武富大藏大臣閣下題字　鈴木魅編

（内容見本進呈）

官公吏必携

書翰と式辭

（最新刊好評）

△四六判函入

△定價八十錢

△送料八錢

▷▷▷ 夏の讀物 ◁◁◁

□肉彈　（櫻井大尉著）

△菊判上製　定價八十錢　送料八錢

□英文武士道　（新渡戸博士著）

△四六判上製　定價一圓　送料八錢

□銀と藍　（日向きむ子著）

△四六判美本　定價八十五錢　送料八錢

□シェイクスピア　（齋藤勇著）

△四六天金函入　定價一圓五十錢　送料八錢

□道の話　（南條博士著）

△四六判上製　定價九十錢　送料八錢

發行所　東京麹町三丁目　丁未出版社　（振替東京七八四七）

生れつき姿の惡るい方でも帶を上手にしめると見違へる樣に恰好よくなります故に婦人の姿は帶の形ち一つで御上品にも「しだら」なくもなりますがさて帶を上手に締めると云ふ事も簡單の樣で中々六ケ敷事で十中の八九は「おたいこ」がたぶついて見苦るしくなつて居ります之はつまり帶上げが下がるからでありますと然るに本品を御使用遊ばさばどんなにしても帶上げの下がる事なく「おたいこ」の形ちも締めたまゝに「きちん」となつて常に後ろ姿が美しく保たれます、のみならず帶上げを高く作覆ひ上げられますから一般に丈の低い日本婦人には帶から下が長く見えて居り、其中、帶の調和が誠によく姿が一ときはつきり見えます、又衛生上本品をお用になれば帶上げで胸を締めつけないでも濟むから呼吸が自然で女子本來の呼吸（即ち胸式呼吸）が完全に營む事が出來ますつまり也臓（肺、心臓、胃等）の機能を十分に行ふ事が出來る理であります、故に衛生上極めて理想的の品であります。

專賣特許

審美的な、衛生的な

帶あげ上め

定價三十錢より

販賣店

三越呉服店

[illegible]

本社代理部

個人教授

大妻技藝傳習所

▲東京市麹町區富士見町五ノ二（靖國神社横）

夏期講習豫告

開催期日　自七月二十日至八月三十日　四十日間（個人教授なれば入會何時にても差支なし）

科目及び擔任講師　●刺繍（淺井常次郎）●袋物（横山芳山）●編物（清水類子）●摘細工（吉岡房次郎、羽揚琴子）●綿細工（矢吹鎮德）●行體摘（船橋水夕）●壜細工（奥平かゝる）●縫細工、儀式用折紙、水引結方（大妻一惠）以下助教師數名。

會費（各科共）　普通科　金壹圓・高等科　金壹圓五十錢

▲各科擔任講師は何れも都下一流の專門大家なり。▲本所には家族的寄宿の便あり。（規則書は御申込次第送呈す）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA